

弘前市医師会看護専門学校

Hirosaki Medical Association Nursing Academy

看護高等課程 准看護学科

看護専門課程 看護学科

学校案内 2012



看護教育の 向上を目指して

学校長 佐藤 眞

世界保健機関（WHO）によりますと、日本人の平均寿命は男女共に4年連続で過去最高を更新（2009年）しました。特に女性は86.44歳で25年連続世界第1位、男性も79.59歳で世界第2位でした。これは前年（2008年）に比べると女性では0.39歳、男性でも0.30歳延びたこととなります。

近年、人びとの健康に対する関心とQOLの向上に対する関心は、共に極めて高いものがあります。また一方では急速な少子高齢化社会の到来と共に、我が国では間近にせまった2025年には総人口の30%以上が65歳を越えると予想されています。我々の住む青森県では既に25%を越えており、高齢化は極めて深刻な問題となっております。

従って、これからは単に医療のみならず、介護や福祉の面からみても、看護職にはこれまで以上に社会貢献の機会が増えてくるのは必至であります。

一方、医療・看護の進歩にも目覚ましいものがあり、医療人は時代に遅れないように常に勉強を続ける必要があります。

患者さんやそのご家族と接する機会（時間）が医師より多い看護職には、専門の知識・技術・訓練に加え、他人の「痛み」を感じる暖かな人間性が求められます。

看護の本質は「思いやりの心」であり、「憐憫の情」であり、「慈愛の心」であり「無償の愛」であります。一言で言えば「人間愛」そのものと言えましょう。

本校はこの期待にこたえるため、看護の基礎専門教育を行うと共に人間性豊かな准看護師・看護師の養成を目的として設立されました。

昭和34年の設立以来4628名の卒業生を世に輩出し、単にこの地方のみならず広く全国各地で地域医療を中心に貢献しておりますが、時代の要請と期待に応えるため平成22年4月1日を期し、従来の各種学校から専修学校へ格上げ移行致しました。

これにより看護学科を卒業した後、更に専門技術を修めたい方は、単位互換性が認められた関係で大学への編入学も可能となり、助産師・保健師・専門看護師・認定看護師等へ

の道が開かれました。

准看護学科は午後に授業が行われ、希望によっては午前中、或いは夜間に働くことも可能です。准看護師としての資格取得後には、看護学科へ進学する道も開けております。

看護学科は准看護師の資格を取得した方が日中は医療機関で働きながら夜間に学び、看護師としての国家試験を受験する機会を提供しております。

更に、両学科とも一旦社会にでて医療機関その他で働いた経験のある方にも、社会人入学という制度を用意して、進学の道を大きく開いております。

講師陣には専任の教務職員の他、弘前大学、その他から各専門分野の講師を迎え、更には医師会員が献身的に協力しております。看護職は社会全体に貢献する職業であるという公共性から、医師会からの多額の予算に加え、国・県・市からも補助金を頂いておりますし、奨学金制度も用意されております。

空調設備の完備した校舎には各種実習室・図書室・情報処理室等を備え、市内の大病院をはじめとして、専門教育を受けるにふさわしい実習施設の協力と支援を受けております。

近年、生徒・学生・教職員・講師陣一丸となって努力の結果、平成22年度の卒業生では准看護師試験・看護師国家試験の合格率が共に100%という好成績を得ております。

一人でも多くの暖かで、優しい気持ちを持った方々が、数多くある職業の中から、この尊い看護の道を選ばれて、病める人々のため社会の各方面において貢献されることを心から期待しております。

教育理念

看護は対象である人間を身体的・精神的・社会的に理解し、生命の尊厳と人間尊重を基盤とし、人々の健康を目指すものである。

そして教育は学習者の能力を引き出し、自主的な学びを助けることである。従って看護教育は人間を尊重し人間の健康と幸福のために貢献できる人材を育成することである。

学校の沿革

昭和 34 年 4 月	弘前市医師会付属准看護学院創立
昭和 42 年 8 月	学院を弘前市植田町より駅前に移転
昭和 44 年 9 月	弘前市医師会付属高等看護学院創立
昭和 45 年 12 月	看護学院各種学校に認可される
昭和 61 年 12 月	現在地 弘前市野田へ校舎新築移転
平成 21 年 12 月	弘前市医師会看護専門学校に認可される

校歌

気高く 聳える
岩木ね 仰ぎ
学ぶ 窓辺に
風は 爽やか
谷間の百合より
なお清らかな
瞳のわれらは
未来をめざす
患う人を
慰め医す
我らの責務は
貴く重い
ああ 憧れの看護の道を
微笑み忘れず
われらは進む
輝けオリオン
津軽の空に

作詞 小野 正文
作曲 木村 繁

「見る」人から「観る」人へ

教育目的

准看護学科は、豊かな人間性を培い、准看護師として必要な知識・技術・態度を習得させ、これを実践できる職業人を養成することを目的としています。

修業年限

2年間

授業時間 12:50~17:10 (月曜日~金曜日)

実習期間 1年次 1月~3月 8:00~16:00

2年次 6月~11月 8:00~16:00

准看護学科の特徴

2年間修学することにより、都道府県知事が施行する准看護師試験の受験資格が得られます。

講師には、弘前大学の諸先生をはじめ医師会会員の医師を迎え、校舎は看護実習室、情報処理室、図書室等を備え充実した環境で学習できます。

准看護師の資格を得た人は、看護師養成課程(2年課程)の受験資格が得られます。

尚、本校の看護専門課程 看護学科への推薦入学制度があります。

教育課程

基礎科目	時間	専門基礎科目	時間	専門科目	時間	臨地実習	時間
国語	35	人体のしくみと働き	105	基礎看護	315	基礎看護	210
英語	35	食生活と栄養	35	看護概論	35	成人・老年看護	385
生活科学	35	薬物と看護	35	基礎看護技術	210	母子看護	70
		疾病の成り立ち	70	臨床看護概論	70	精神看護	70
		感染と予防	35	成人・老年看護	210		
		看護と倫理	35	母子看護	70		
		患者の心理	35	精神看護	70		
		保健医療のしくみ 看護と法律	35				

看護専門課程 看護学科

「観る」人から「見る」人へ

教育目的

准看護師に対してさらに専門的な知識と高度な技術を習得させ、看護の役割と責任を自覚して行動できる能力を養成することを目的としています。

修業年限

3年間（2年課程、定時制・夜間コースのため3年間必要）

授業時間 17：40～21：00（月曜日～金曜日）

実習期間 2年次 2～3月 8：00～16：00

3年次 5～10月 8：00～16：00

看護学科の特徴

3年間修学することにより、看護師国家試験の受験資格が得られます。また卒業後は、助産師並びに保健師養成課程への受験資格が得られます。

情報処理室には、パソコンが40台設置されており情報処理に関する知識や技術を身に付けることができます。

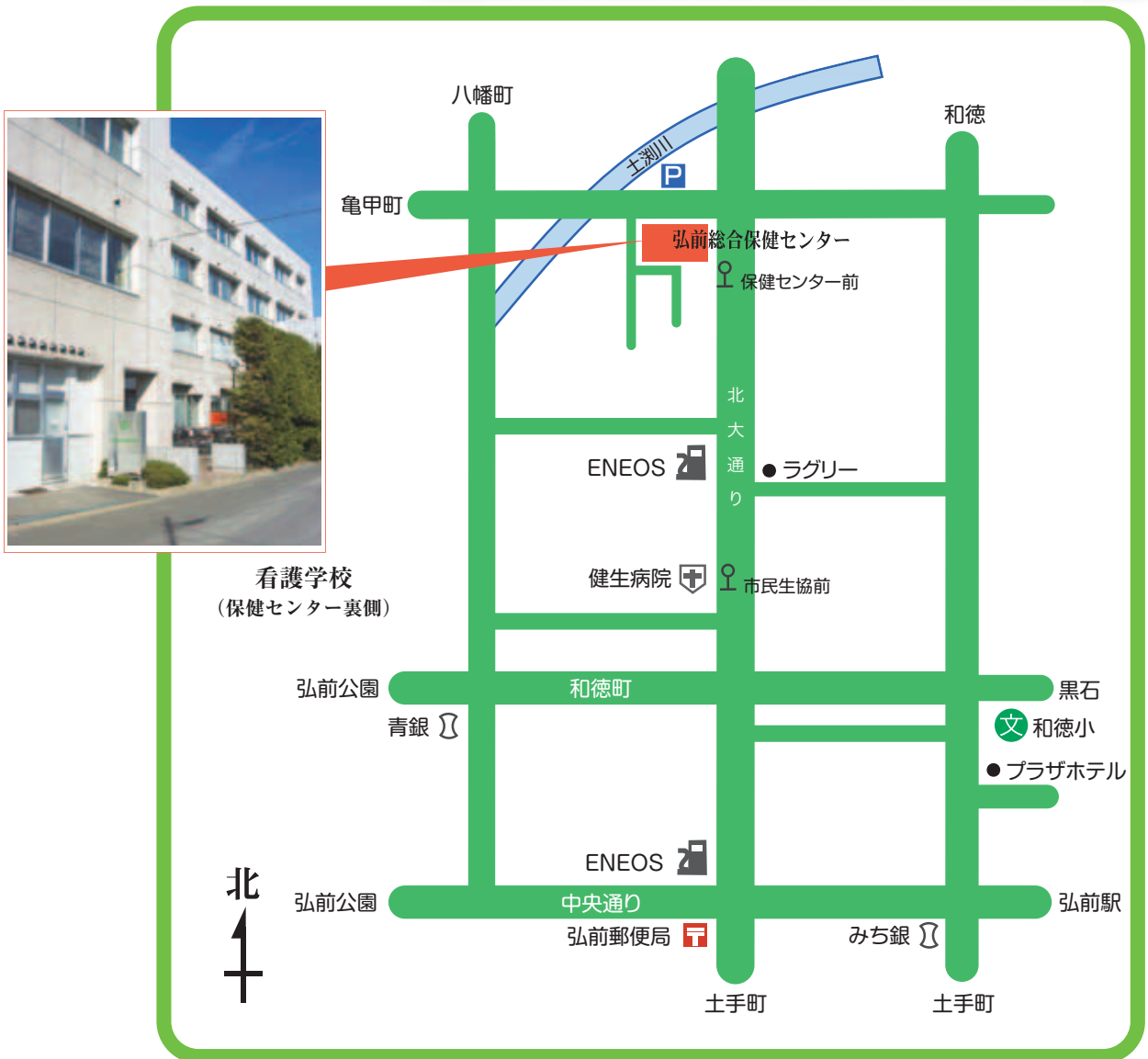
教育課程

基礎分野	単位	専門基礎分野	単位	専門分野 I・II	単位	臨地実習	単位
科学的思考の基礎 人間と生活、社会の理解	9	人体の構造と機能 疾病の成り立ちと回復の促進 健康支援と社会保障制度	11 4	基礎看護学	10	基礎看護学実習	2
				成人看護学	4	成人看護学実習	2
				老年看護学	3	老年看護学実習	2
				小児看護学	3	小児看護学実習	2
				母性看護学	4	母性看護学実習	2
				精神看護学	3	精神看護学実習	2
						統合実習	2
				統合分野	単位		
				在宅看護論	3		
				看護の統合と実践	4		

主な実習施設

弘前市立病院・弘前愛成会病院・国立病院機構弘前病院・弘前大学医学部附属病院・健生病院・黒石病院・五所川原市立西北中央病院・訪問看護ステーション

学校案内図



弘前市医師会看護専門学校

学校長 佐藤 眞

〒036-8045 青森県弘前市大字野田2丁目7-1

TEL 0172-33-2209 (准看護学科)

TEL 0172-34-9086 (看護学科)

FAX 0172-34-9086